

最新のゴミ焼却場クリーンパークファイブ 生ごみの資源化で循環のまちづくり

ゴミ処理の先進地に学ぶ —— 議員研修



クリーンパークファイブの施設は、可燃ごみ一
日量50トンの処理能力を
持つ流動床ガス化溶融炉



有明クリーン
パークファイブ

最新のガス化溶融炉 クリーンパークファイブ有明広域行政事務組合

平成24年2月28日から
29日に、ごみ焼却施設で
の現状と、ごみ減量化と
再資源化の取り組み及び
議会広報誌の作成につい
て意見を高め本町の行政
に反映させるために、有
明広域行政事務組合「ク
リーンパークファイブ」
「おおき循環センター」
の視察を行いました。

により、ごみの溶融処理
で生成されるスラブを土
木材料として再資源化す
る他、集塵器等の高度排
ガス処理設備や工場排水
を再利用して場外放流し
ない排水クロスドシス
テムを採用することによ
り、公害防止と資源循環
を両立させた最新鋭のご
み処理施設として建設さ
れたものです。

「おおき循環センター」
「くくるん」は、循環ま
ちづくりの拠点として、
平成18年11月にバイオマ
スセンターがオープンし、
町内から発生する生ご
み・し尿・浄化槽汚泥な
どを町民の皆さんとの協
働で、エネルギーや有機
肥料として地域の中で循
環活用している施設です。
バイオマスセンターは
従来型のごみ処理施設と

は違い、生ごみ等をバイ
オマス資源として、積極
的に地域において循環利
用するための施設です。
更に、循環まちづくりの
拠点として、循環型社会
や自然環境に関する学習
をしたり、豊かな地域の
食材を提供したり、地域
住民の皆さんが憩い・集
うための施設でした。
家庭から出る燃やすご
みの4割は生ごみで生ご

生ごみ・し尿・生活排水まで資源化 循環型のまちづくり——福岡県大木町



おおき環境センター



みを資源化できれば、ご
みは4割減らせることにな
り、さらに大木町では生
ごみだけではなく、プラ
スチックや紙おむつも分
別して資源化しているた
め、ごみの量は半分が減
り、生ごみを燃やしたり、
し尿を廃棄物として処理
したりするよりも、はる
かに安い費用で液肥料化
できるため、町の財政も
大変助かっているそうです。

歴史ある須恵町議会 広報誌に学ぶ

氷川町議会広報委員会
は委員の任期が2年と
なっています。委員の交
代もあるので、ごみ処理
の視察後、福岡県須恵町
で「議会広報誌」の研修
を行いました。紙面の都
合で今回は割愛しました。
須恵町の議会広報誌は
歴史も古く大変参考にな
りました。今後の広報誌
づくりに生かしていきたい
と思います。

スマートインターチェンジ 開通後の周辺対策は



上田俊孝 議員

上田 インターチェンジ
ができることは嬉しいこ
とです。土地利用など周
辺の環境整備計画はどの
ようになっているか。東
陽町や泉町の方の利用も
あると思う、そこで氷川
にかかると「こいこい橋」
周辺の道路拡張の計画は
あるのか。また、元旦
ビュティ工業(株)の誘
致状況や他の企業へのア
ピールはどうなっている
か。

また、スマートインター
から氷川町への観光案内
看板等の設置の考えはあ
るのか。例えば、「竜北
道の駅」「立神峡」「竜北
公園」は県外からの集客
が見込めるので看板設置
は重要と思うがどうか。



インターチェンジ予定地

農振除外など土地 利用計画を立てたい

町長 インターチェンジ
周辺の環境整備は土地利
用計画、農振区域の見直
しなど土地利用のきちん
とした計画を立てていき
たいと考えております。
こいこい橋周辺の道路拡
張ですが、アクセス道路
と繋いでということと思
います。氷川町道路基本
計画の中に盛り込んでい
るところです。
企業誘致の推進ですが、
現在元旦ビュティ工業
に進出していただきた
いと一生懸命やっている
ところです。さらに強力
に企業誘致を進めてまい
ります。

観光施設などへの誘導 サインは設置する

総務振興課長 インター
チェンジは氷川町への入
り口になりますので、特
に町外から来る人を対象

に、氷川町の施設、観光
施設、交流施設を紹介す
る案内誘導サインは、設
置する必要がありますと考
えています。また、3号線
出口付近にも案内板やサ
イン等を設置したいと思
っています。

宮原振興局の 今後のあり方について

住民サービスが低下 しないように配慮する

上田 今後、宮原振興局
と図書館を併設した場合、
振興局の部署、配置はど
うなるのか、住民サービ
ス低下を心配するがどう
か。また、周辺の環境対
策として、議会棟、ギ
ロツチヨ池などはどうさ
れるのか。できるなら駐
車場を広く取った方がいい
と考えている。

総務財政課長 宮原振興
局はこれまで同様
に総務振興課と商
工観光課の2課体
制は維持していき
ます。企画課を移
管することで振興
局内の住民サービ
ス低下をきたすこ
とがないように十
分配慮します。
宮原振興局は今
後八火図書館との
複合施設として整
備します。旧議会



宮原振興局

棟は繰り上げ償還を含め、
利用や解体など総合的に
検討していく必要がある
と思います。
八火図書館が移転する
ことよって周辺への影
響ですが、図書館に来た
ついでとか、まちづくり
酒屋に来たついでに図書
館とかなど、相乗効果が
期待できます。東陽町や
泉町からの利用も期待で
き、周辺商店街にも少な
からず影響を与えと思
います。
駐車場利用については、
基本計画策定のなかで検
討していきたいと思いま
す。